

お化け屋敷やレストラン まつり集会で交流深める！

手づくりの催し

幕別小学校の交流行事「まつり集会」が9月12日に開催されました。

このまつり集会は、中学年・高学年の児童らが手作りで催し物を作製し、低学年の児童を招待する、学年の枠を越えた交流行事で毎年行われています。

お化け屋敷やボウリング、

新聞紙や毛糸で作られた料理を提供するレストランなどが各教室で催されました。

中でも長い行列ができていた「お化け迷路」では、あまりの怖さに泣き出す児童が続出。これを企画した対馬琴乃さん（4年）は「貞子が追いかけてくるのが怖いんです。（長い行列をみて）大成功です」と満足した様子でした。



①レストランでは、メニュー表から何を注文するか考え中。②紙で作られたハンバーガー。③訪れた児童を貞子が追いかけてくる。



幕別小学校 今昔物語



▲2階の廊下で開催した開校式



▲幕別小学校の校章

幕別小学校は、統合前の幕別小学校校舎の老朽化や大豊小学校・新川小学校・西猿別小学校のそれぞれの児童数の減少などにより地域や保護者の皆さんとの協議を経て、昭和53年に4校を統合した新設校として開校しました。

開校式は、4校の児童715人が出席の中、屋内体育館が完成していなかったため、2階の廊下で開催しました。

校章は、昭和22年、当時の職員大島徹照さんのデザインで、中央の円の中に幕小の文字を据え、そのまわりにペン先5本と緑色の麦の穂を放射線状に配置しています。このペン先は、文化と教養を、麦の穂は開拓精神と剛健の気風を表し、児童に健やかに育ってほしいという願いが込められています。

また、五陵の形は、郷土の繁栄と教育の発展、充実を表しています。

幕別小学校 の沿革

- 1897年（明治30年）
 猿別尋常小学校が開校
- 1901年（明治34年）
 猿別尋常小学校と啗別尋常小学校が合併し、幕別尋常高等学校と改称
- 1947年（昭和22年）
 幕別小学校と改称
- 1955年（昭和30年）
 開校50周年を記念し、校歌・校旗を制定
- 1978年（昭和53年）
 大豊小・新川小・西猿別小・幕別小の4校が統合し幕別小学校として現在地に開校
- 1987年（昭和62年）
 開校10周年記念式典を開催
- 2007年（平成19年）
 開校30周年記念式典を開催・記念事業として児童教職員で壁画を作成

学校概要

学校長 廣田 佳次
 教員数 19人
 学級数 12学級
 （うち支援学級6学級）
 生徒数 193人

※概要は平成25年5月1日現在